

# 平成28年度 小千谷市社会科部 活動報告

部長 関原 るみ子

## 1 研究主題

一人一人が生き生きと活動し追求する社会科授業の創造

## 2 研究の実際

### (1) 第1回部会 「おすすめの地域素材」についての情報交換

小千谷市に初めて勤務する部員も多いことから、担当学年毎に小グループを編成し、授業に取り入れられる地域素材について情報交換を行った。

### (2) 第2回部会 「私の自慢の一実践紹介」

担当学年毎に小グループを編成し、指導案やワークシート等を持ち寄って自慢の一実践を紹介し合った。その際、記録者は研究主題に関わるキーワードを模造紙に書いていった。質疑応答をしながら、記録者以外でも気付いたことや考えたことをどんどん書き込んでいった。最後に、模造紙を提示しながら、記録者が話し合われたことを端的に発表し、全体で共有した。



### (3) 公開授業 第4学年「昔から今へと続くまちづくり」

授業者 南小学校 長谷川 侃

#### ① 本時のねらい

現在と江戸時代後期の内ヶ巻地区の地図から、水田が広がっていく様子をとらえ、気付いたことや疑問点について話し合い、長い時間をかけて水田が広がってきた様子について考える。

#### ② ねらいに迫るための手立て

- ・ 航空写真と現在の地図を併せて見たり、昔の地図とを比較したりして、気付いたことを付箋に書く作業を取り入れる。
- ・ 付箋に書いたことを基にグループで話し合い、さらに全体で話し合いの内容を共有する。



## 3 成果と課題

### (1) 成果

- ・ 第1回部会、第2回部会とも同じ担当学年でグループを編成することができたので、同じ土俵で情報交換ができ、話し合いが盛り上がった。
- ・ 第1回の研修時に、次回の研修会内容と準備しておくことを確認しておいたので、部員一人一人が意識して実践を積み第2回研修会に臨み、充実した研修となった。また、各自の実践（指導案、ワークシート、レポート、写真等）を持ち寄っての話し合いであったため、明日からの実践に生かせる具体的なアイデアを共有する機会となった。
- ・ 公開授業は、地域素材を使い単元を構成した。児童が比較しやすいように、江戸時代の資料と現在の地図の縮尺や位置関係を同じにして提示したことにより、児童から多くの気付きや疑問を引き出すことができた。

### (2) 課題

- ・ 研修会の日時を自由に設定できると、地域巡検等の研修を組むことも可能である。